### DIALOG(R)File 352:Derwent WPI

(c) 2004 Thomson Derwent. All rts. reserv.

## **BEST AVAILABLE COPY**

003747578

WPI Acc No: 1983-743781/198334

XRAM Acc No: C83-080138 XRPX Acc No: N83-148035

Scattering reflection surface mfr. on semiconductor wafer - by forming aluminium (alloy) wiring layer, forming interlayer and punching, forming second wiring layer and photoetching

Patent Assignee: SUWA SEIKOSHA KK (SUWA ) Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No Kind Date Applicat No Kind Date Week

JP 58118691 A 19830714 198334 B

Priority Applications (No Type Date): JP 821162 A 19820107

Patent Details:

Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes

JP 58118691 A 3

Abstract (Basic): JP 58118691 A

A first wiring layer of Al or its alloy is formed on a semiconductor wafer, an interlayer film is deposited on the first wiring layer and punched, and then the second layer of Al or its alloy is deposited on said interlayer film and etched by a photoetching method using a mask for forming a scattering reflection face.

Method provides a highly effective scattering reflection face on a semiconductor wafer, and in the first wiring layer of Al or its alloy, no disconnection and no interlayer leak occur. Also, alignment can be easily attained, because the scattering reflection face is formed on the second layer of Al or its alloy. Used for mfr. of scattering reflection plate for television picture display IC, etc..

0/3

Title Terms: SCATTERING; REFLECT; SURFACE; MANUFACTURE; SEMICONDUCTOR;

WAFER; FORMING; ALUMINIUM; ALLOY; WIRE; LAYER; FORMING; INTERLAYER; PUNCH

; FORMING; SECOND; WIRE; LAYER; PHOTOETCHING

Derwent Class: L03; P81; P85

International Patent Class (Additional): G02F-001/13; G09F-009/35

File Segment: CPI; EngPI

### (1) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

## ⑫公開特許公報(A)

昭58—118691

**⑤Int. Cl.³ G 09 F 9/35**# G 02 F 1/133

識別記号

庁内整理番号 7520—5 C 7348—2 H 49公開 昭和58年(1983)7月14日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

60半導体基板上の散乱性反射面の製造方法

②特 . 顧 昭57-1162

②出 顧 昭57(1982)1月7日

の発 明 者 朝比奈通雄

諏訪市大和3丁目3番5号株式

会社諏訪精工舍内

切出 顧 人 株式会社諏訪精工舍

東京都中央区銀座4丁目3番4

号

四代 理 人 弁理士 最上務

BEST AVAILABLE COPY.

朔 超 會

1. 発明の名称 半導体を超上への散復性反射面 の製造方法

#### 2. 毎許請求の範囲

(1) 半導体等級上に、第1局 A L 、又は A L 合 全配線を形成する手段と、該配線上に層間膜をデ ボレ、矢もけする手段と、第2層 A L 、又は A L 合金膜をデボレ。 表面エッチングする手段よりな る半端体差板上への散乱性反射板の製造方法。

(2) 第2届AL、又UAL合金属を、計包及計 効形成用マスクで、ホトエッチンクすることを特 位とした。第一項記載の半導体影相上への計員性 反射母の形成方法。

#### 1 発明の酵母を説明

本発明は、半導体集費回答によつて、 F 1 事を 上へのスイッチンク用トラングスタを、 マトリッ クス上に形成し、この S 1 手板と透明ガラスとの 間に、新品を封入しかテレビ面像袋示IC内の敷 登性反射部の製造方法に関するものである。 第1 別に従来の半導体を根上への釣魚以料面形成方法 の一例を示した。四中18、不純物ドープ81串 終点基価。 2 は、イクテイブ智線形成用 LOCOB. Tr 1 0。画室コンデンサー 1 1 形成 用のゲート南化餅とポリシリコン農である。 4 口。 第1 雇制験のA L膜で、デポ状態の鏡面では、前 **鼠反射光が得られないので。デボ後。要面をエッ** チンクし、凸凹面をつくる。との吟、ポリシリコ ンの食瓷部、コンタクト部は、デボ麻でもつませ わりが恐い上、エッチンク滋買も、局部的化淀い 為、姜阗エッチナると、非常に断根し島い、乂安 面が散れている為、数細パターンのアライメント がしにくく、エッチンクもサイドエッチンクが大 もいという欠点を持つ。

次化、解加限1をデポ。穴あけ後。毎2階AL 8をデポ。ポトエッチ後パッミペーション級9を 形成するわけであるが、第1ALが荒れている為。 胎胎験制圧が低下するという欠点があつた。本発 明け、従来の欠点を一指し、メらに飲食反射等性 も、改善した型造方法を移供するものである。

本発明の骨干は、飲息反射面を、餌 2 層 A L で 形成するというものであり、その内容を実施例で 説明していく。

#### 穿施鍋 1.

算2回は, 本発明方式によるIC断面図。

駅 5 図は、本発明方式による飲み住反射面の拡大断配図である。

- 1 … 8 1 基根
- 2 L O C O S
- る… ダニト版
- 4 …ポリシリコン屋
- 5 … 餌 2 フイール ド珠
- 6 一部1AL妥菌エッチ腺
- 7 平层甜菜
- 8 -- 第 2 A L 膜
- 9 … パッシベーション腫
- 10~17部
- 11…面景コンデンサー部
- 12一第141周
- 15…房間線
- 14-學241發色性反射面
- 15・バッシベーション腺
- 16…入射光
- 17一世包反射光

### 特開昭58-118691(2)

#### 突换的2

第1A L 層として、 A L ー B 1 (2 多) 腰を、
1 4 スパッタでデボ、層が膝ノンドーブ B 1 0 ,
を 1 4 デポ・穴あけ後、第2 層 A L ー B 1 (2 多)
脚を 1 多デボ後・ 約改 反射中の、 作円 形状の いパ
ターンがランダムに が列したマスタで Q 5 4 エッチンクする。 エッチンク 断 歯形 伏 は、 疑 5 節 の 如
く 短 新 面 がパターン 断 辺 に 形成され、 入射 光 1 6
がほどよく 散 3 反射 1 7 する。

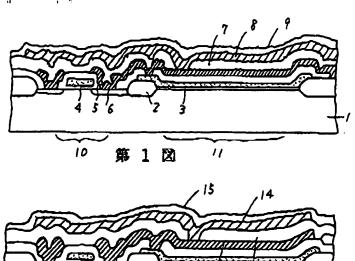
以上本語明を実施所で説明してきたが、従来の 散乱及外面を、比較的パタエンルールのゆるく。 しかも最終工程に近い第2 A D M で形成している 為、従来の第1 A D 層での断額、層間リーク。 ア ライメントのしにくさなどがたくなり、効果的な、 散乱性反射値を、具備することが出来るものである。

### 4 図型の簡単な説明

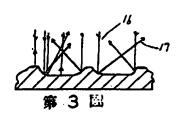
類「凹口従来方式の散出性反射面を有したIC 断面図である。

# **BEST AVAILABLE COPY**

特開昭58~118691(3)



第2図



BEST AVAILABLE COPY